



種名 : ハス *Opsariichthys uncirostris uncirostris*

分類 : 国内外来種 純淡水魚(琵琶湖・淀川水系等固有種)

○大きさ

- ・成魚：20～30cm

○生息箇所（すみか）

- ・利根川や霞ヶ浦の全域に多くいます。

○生態（どんな生活をしているか）

- ・コイ科の魚類ではめずらしい魚食魚(ぎょしょくぎょ)で、魚を食べます。大きさが7cm以下は動物プランクトン(ミジンコやエビ)を食べます。
- ・初夏から夏(5～8月)に砂と小石に卵を産み付けます。

○釣りや漁業

- ・利根川周辺では、外来魚なので釣りで狙うことはあまりないようです。琵琶湖周辺ではルアーやフライフィッシングで釣れるそうです。
- ・漁業や水産利用(すいさんりよう)は殆どありません。

○地域利用

- ・利根川下流部ではハスを利用する郷土料理はありませんでした。あまり好まれていないようです。
- ・琵琶湖周辺では多様な食べ方があります。例えばハス魚田楽等々また、琵琶湖八珍にも選ばれています。